

～日常編～

- ・外出時は車に乗らず、バスなどの公共交通機関や自転車を利用するようにしましょう。



- ・買い物に行くときは、マイバックを持参しましょう。



- ・緑のカーテン（ゴーヤ、ヘチマなど）で涼しく過ごしましょう。
- ※東公民館でも実施しています。（詳細はP 20）

～ドライブ編～

- ・急発進、急加速をしないようにしましょう。



- ・アイドリングストップを心がけましょう。



※5秒以上のアイドリングストップは省エネ効果があります。

- ・タイヤの空気圧は適正に保つように心がけましょう。



～入浴編～

- ・間隔をおかず入るようにして、追い焚きをしないようにしましょう。



- ・シャワーはお湯を流しっぱなしにしないようにしましょう。



～キッチン編～

- ・冷蔵庫は壁から適切な間隔をあけて設置しましょう。



- ・冷蔵庫の庫内は季節にあわせて温度調整を行い、物を詰め込みすぎないようにしましょう。



- ・電気ポットなど長時間使用しないときは、コンセントを抜くようにしましょう。



～リビング編～

- ・冷房は28℃、暖房は20℃に設定しましょう。



- ・テレビをつけっぱなしにしないようにしましょう。



- ・照明は省エネ型の蛍光灯を使用するようにしましょう。



省エネしましょう

今日、地球環境が重大な問題になっていきます。地球温暖化、オゾン層の破壊、熱帯林の減少など、地球規模の環境問題は、その深刻さを増しています。二酸化炭素削減について、身近なことからはじめてみませんか。（内閣府国民生活局発行「エコライフ・ハンドブック」から引用）（総務課）

特集
HINITYNCTTまわが

ごみを減らす「3R 作戦」

- 1 Reduce (リデュース)：資源消費を減らす**
 - ・過剰包装を断り、簡易包装を進める。
 - ・使い捨て商品は、なるべく買わず、同じ用途ならリサイクル製品などを選ぶ。
 - ・食料品は、ムダにならないよう、必要なだけ買う。
 - ・詰め替え製品など、廃棄する割合の少ない製品を選ぶ。
- 2 Reuse (リユース)：再使用する**
 - ・リターナブルビンを使用した製品を選ぶ。
 - ・まだ使えるが、いらなくなったものは、知人に譲るか、バザーやフリーマーケットなどへ提供、交換する。
- 3 Recycle (リサイクル)：再生利用する**
 - ・分別収集のルールに従ってごみを出す。
 - ・生ごみは、処理機などを利用し、堆肥として利用する。



買い物はマイバック持参で！
レジ袋の辞退は誰でもできる取り組みです



10月1日（木）から、県内の主なスーパーマーケットやドラッグストアなどで、レジ袋の無料配布が中止されます。

事業者が実施するレジ袋削減策や、熊野町のごみ減量化策に、皆様のご理解とご協力をお願いします。

これをきっかけに、レジ袋だけでなく、ごみ全体を減らすようライフスタイルを見直してみませんか。

広報紙でエコバック

読み終わった広報紙でエコバックを作ってみました。ちょっとしたプレゼントなどはいかがでしょうか？



取材協力／一反田猛実さん
東公民館「エコバック作り」
講座講師